



DS-K1T673シリーズ顔認証端末
クイックスタートガイド
UD24653B-H

クイックガイド

1 設置

1. 箱を開ける。
2. 環境を確認する。
3. 装置を設置する。

2 配線

1. 電源配線。
2. ドアロック配線。
3. ドアコンタクト配線。
4. 出口ボタン配線。
5. ウィーガンド配線。
6. RS-485配線。
7. 警報入力/出力配線。

3 起動

デバイスの起動

4 その他の操作

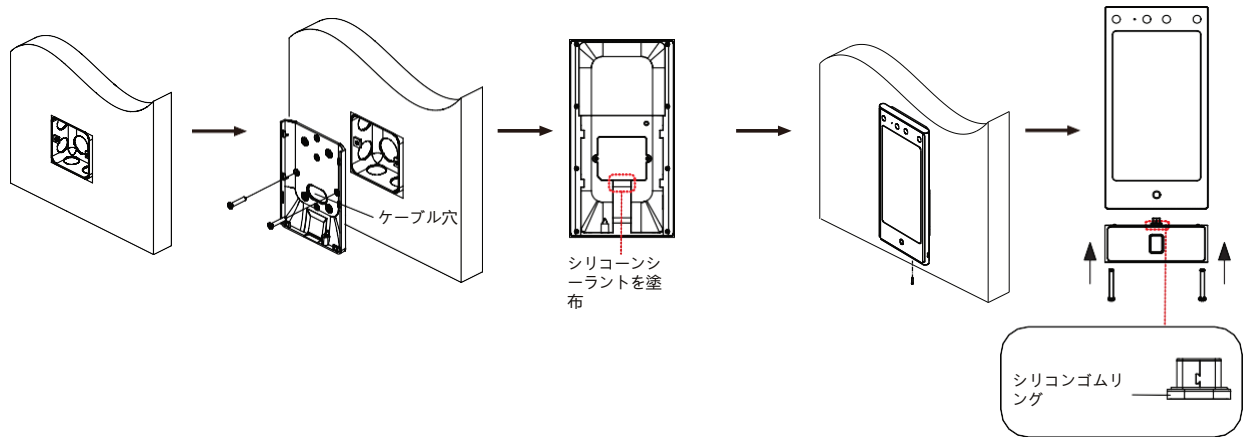
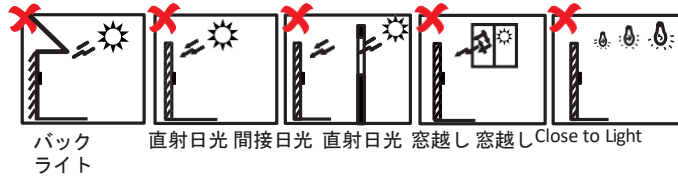
1. クイック操作設定。
2. 認証設定。

1 設置

取付プレート付きで設置

設置環境：

- バックライト、直射日光、間接日光を避けてください。
- より良い認識のためには、設置環境内またはその近くに光源が必要です。
- 壁面やその他の設置場所の最小耐荷重は、装置重量の3倍以上である必要があります。



① 壁に配線ボックスが取り付けられていることを確認してください。



- ギャングボックスは付属しません。
- ギャングボックスの高さは壁スイッチの標準に準拠し、床面から約1.4mです。

② 付属のネジ2本（SC-KM3X8-H2-SUS）で、ギャングボックスに取付プレートを固定してください。

③ ケーブルをケーブル穴に通し、配線した後、ケーブルを分岐ボックスに挿入します。



ケーブル配線エリアにシリコンシーラントを塗布し、雨滴の侵入を防ぎます。

④ デバイスを取り付けプレートに合わせ、付属のネジ1本（SC-KM3X8-H2-SUS）でデバイスをプレートに固定してください。

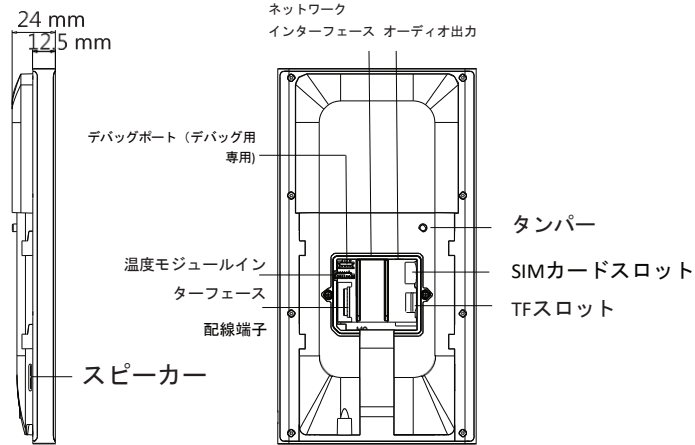
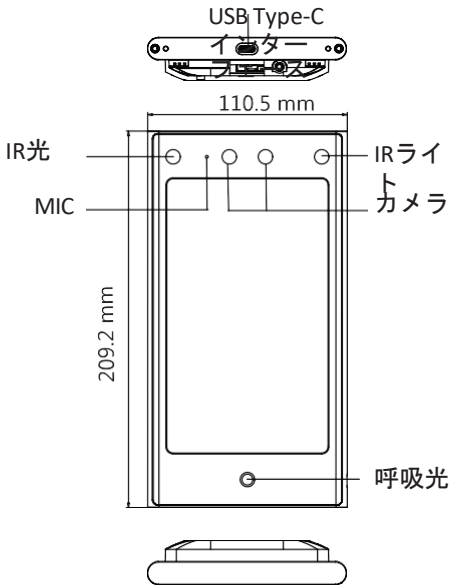
⑤ （任意）実際の必要に応じて、USBインターフェースに他のモジュールを接続し、2本のM3ネジで固定できます。



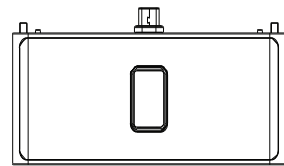
周辺機器モジュールを挿入する際は、シリコンゴムリングが損傷していないことを確認し、雨水などの侵入を防止してください。

インターフェースと寸法

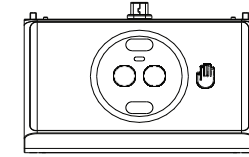
注



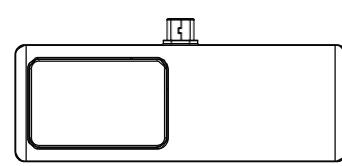
周辺モジュール



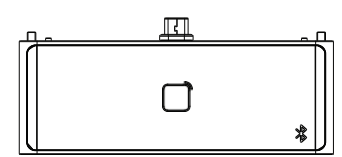
指紋認証 + Bluetooth + QRコードモジュール



掌紋・掌静脈モジュール



ワイヤレスモジュール（433/868 MHz）



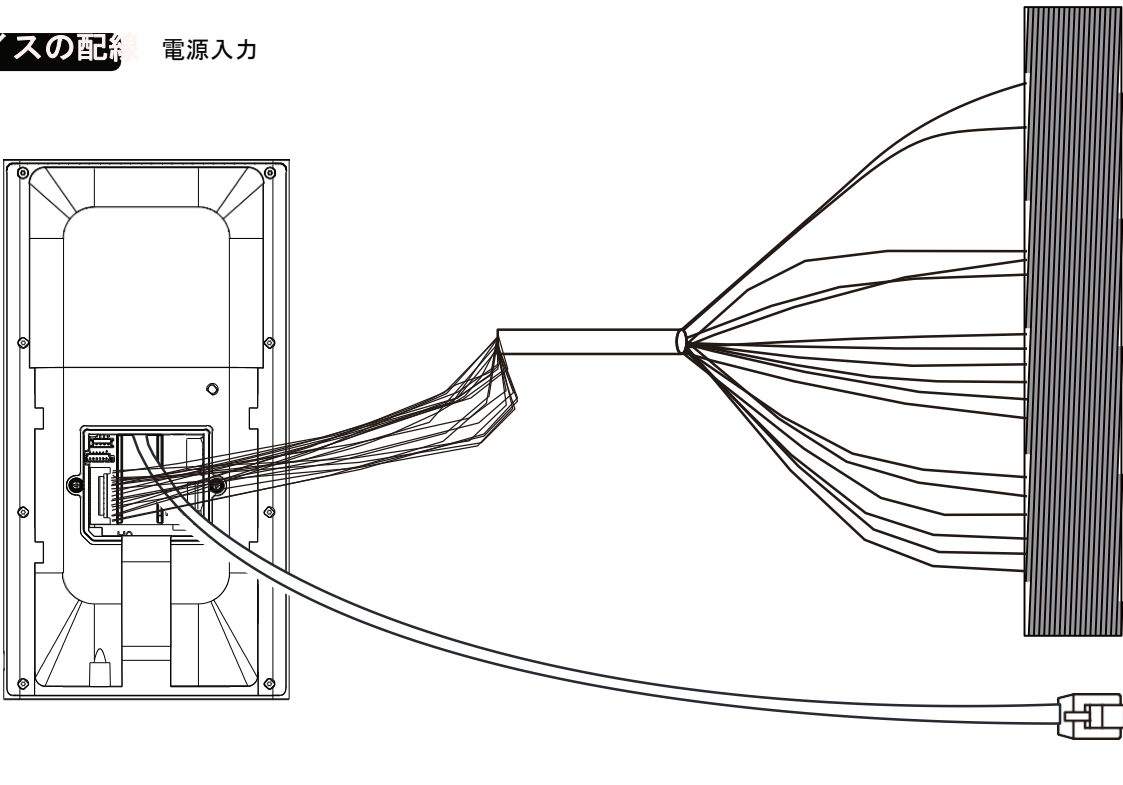
デュアル周波数カードモジュール（13.56 Mhz および 125 KHz）



- オーディオプラグの直径が8mmを超える場合は、外部アダプターが必要です。
- 図は参考用です。
- 本デバイスは複数のモジュールをサポートしており、実際のニーズに応じてアクセスできます。
- 周辺モジュールはご自身で購入する必要があります。

2 配線

デバイスの配線 電源入力



Alarm Input

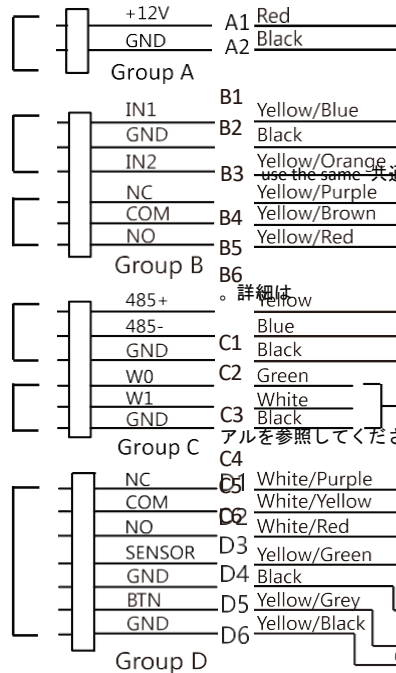
Alarm

RS-485

Wiegand

ドアロック

ネット
ワーク
ポート



- ドアコンタクトおよび退出ボタンを接続する場合、デバイスと RS-485 カードリーダーは、**共通 接地 接続**。
- こちらのウィーガンド端末はウィーガンド入力端末です。デバイスのウィーガンド方向を「入力」に設定してください。アクセス制御装置に接続する場合は、ウィーガンド方向を「出力」に設定してください。
- ユーザーマニュアルを参照してください。
- ドアロック用外部電源の推奨値は12V、1Aです。ロック用外部電源は12V、1Aです。
- 推奨される外部電源は、Wiegandカードリーダーの推奨外部電源は12V、1Aです。
- 火災システムの配線については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本装置を電源に直接配線しないでください
を直接配線しないでください。

この文書について

- 本ドキュメントには、製品の使用および管理に関する指示が含まれています。以下に示す写真、図表、画像およびその他の情報は、説明および解説のみを目的としています。
- 本ドキュメントに記載されている情報は、ファームウェアの更新その他の理由により、予告なく変更される場合があります。最新版はHikvisionウェブサイト (<https://www.hikvision.com>) でご確認ください。別途合意がない限り、杭州海康威視数字技術有限公司またはその関連会社（以下「Hikvision」といいます）は、明示的または黙示的を問わず、一切の保証を行いません。
- 本製品をサポートする訓練を受けた専門家の指導と支援のもとで、この文書をご利用ください。

本製品について

本製品は、購入された国または地域でのみアフターサービスサポートを受けることができます。

知的財産権の認識

- 本ドキュメントに記載された製品に組み込まれた技術に関する著作権および/または特許はHikvisionが所有しており、これには第三者から取得したライセンスが含まれる場合があります。
- 本文書のあらゆる部分（テキスト、画像、図表等を含む）はHikvisionに帰属します。書面による許可なく、本文書のいかなる部分も、手段を問わず、抜粋、複製、翻訳、または改変することはできません。
- **HIKVISION** その他のHikvisionの商標およびロゴは、様々な管轄区域におけるHikvisionの財産です。

- 記載されているその他の商標およびロゴは、それぞれの所有者の財産です。

法的免責事項

● 適用される法律で許容される最大限の範囲において、本書および記載された製品（ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアを含む）は「現状有姿のまま」かつ「あらゆる欠陥およびエラーを含む状態」で提供されます。HIKVISIONは、商品性、満足のいく品質、特定目的への適合性を含むがこれらに限定されない、明示または黙示の保証を行いません。本製品のご利用はお客様ご自身の責任において行ってください。いかなる場合においても、HIKVISIONは、特別損害、結果的損害、付随的損害、間接損害（事業利益の損失、事業中断、データ損失、システムの破損、または文書の損失を含むがこれらに限定されない損害について、契約違反、不法行為（過失を含む）、製造物責任その他のいかなる法的根拠に基づくものであっても、本製品の使用に関連して、HIKVISIONがそのような損害または損失の可能性について事前に通知されていた場合であっても、一切の責任を負いません。

● お客様は、インターネットの性質上、固有のセキュリティリスクが存在することを認識し、サイバー攻撃、ハッカー攻撃、ウイルス感染、その他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常動作、プライバシー漏洩その他の損害について、HIKVISIONは一切の責任を負わないものとします。ただし、HIKVISIONは必要な場合にタイムリーな技術サポートを提供します。ウイルス感染、その他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常動作、プライバシー漏洩、その他の損害について一切の責任を負わないことを認めるものとします。ただし、必要に応じてHIKVISIONは適時に技術サポートを提供します。

- お客様は、本製品を適用されるすべての法令に準拠して使用することに同意し、お客様の使用が適用される法令に適合することを確保する責任はお客様のみにあります。特に、お客様は、パブリシティ権、知的財産権、データ保護およびその他のプライバシー権を含むがこれらに限定されない、第三者の権利を侵害しない方法で本製品を使用する責任を負います。お客様は、大量破壊兵器の開発または製造、化学兵器または生物兵器の開発または製造、核爆発装置または安全でない核燃料サイクルに関連する文脈におけるあらゆる活動、または人権侵害を支援する目的での使用を含みますがこれらに限定されません。
- 本文書と適用される法律との間に矛盾が生じた場合、後者が優先する。

データ保護

- データ保護のため、Hikvision製品の開発にはプライバシー・バイ・デザイン原則が組み込まれています。例えば、顔認識機能を備えた製品では、生体認証データは暗号化方式で製品内に保存されます。指紋認証製品では、指紋テンプレートのみが保存され、指紋画像を復元することは不可能です。

- データ管理者/処理者として、個人データの収集、保存、利用、処理、開示、削除等を含む個人データの処理を行う場合があります。個人データの保護に関連する適用法令（合理的な管理上および物理的なセキュリティ対策の実施、セキュリティ対策の有効性に関する定期的な見直しおよび評価の実施など、個人データを保護するためのセキュリティ対策の実施を含むがこれらに限定されない）に注意を払い、これを遵守することが推奨されます。

◎ 杭州海康威視デジタル技術有限公司。無断複写・転載を禁じます。

- 本装置のType C電源出力ポートが限定電源に準拠しない場合、当該ポート
- トから給電される接続機器には防火エンクロージャーを装備すること。

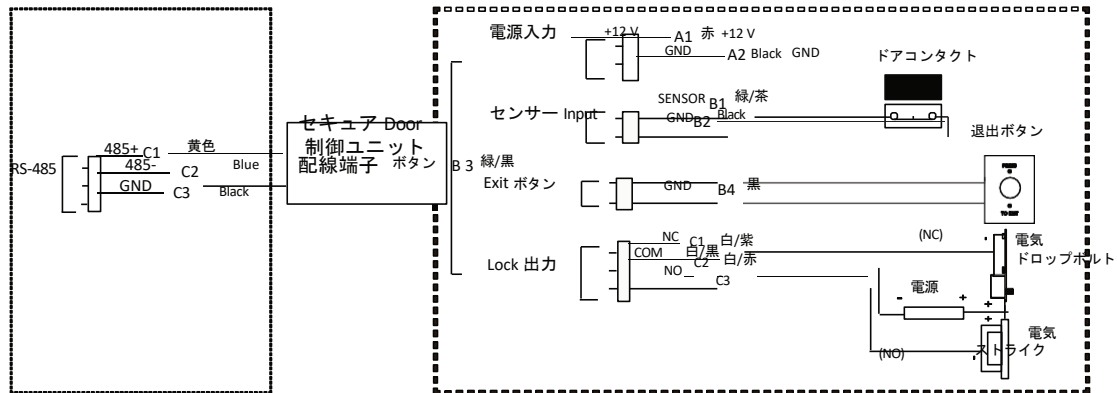
QRコードをスキャンして、詳細情報を含むユーザーマニュアルを入手してください。



2 配線

セキュアドア制御ユニット配線

顔認証端末 セキュアドア制御ユニット



- セキュアドア制御ユニットは、別途外部電源に接続する必要があります。推奨される外部電源は12V、0.5Aです。
- 安全要件の高いシナリオでは、まずセキュアドア制御ユニットの配線を使用してください。
- セキュアドア制御ユニットは別途技術サポートに購入を依頼できます。
- こちらの写真は配線の一部です。詳細は、セキュアドア制御ユニットの取扱説明書をご参照ください。

3 作動

● デバイス経由での起動

電源投入後、起動ページが表示されます。

手順:

1. パスワードを作成し、確認します。
2. 「アクティベート」をタップしてデバイスをアクティベートします。

admin および nimda を含む文字列は、アクティベーションパスワードとして設定できません。



強力なパスワードの使用を推奨します。

製品のセキュリティを強化するため、ご自身で選択した強力なパスワード（大文字、小文字、数字、特殊文字を含む8文字以上）の設定を強く推奨します。また、特に高セキュリティシステムでは、パスワードを定期的に（月次または週次で）リセットすることで、製品をより効果的に保護できます。

4 その他の操作

● その後の手順

起動後、言語選択、パスワード変更タイプの設定、ネットワークパラメータの設定、Hik-Connectへのアクセス、プライバシー設定、管理者設定を行うことができます。

● ホームページへのログイン

顔認証、カード認証、指紋認証、キーフォブ認証、掌紋認証、またはパスワード認証を行い、デバイスにログインしてホームページに入ります。

● 工場出荷状態に復元

「システムメンテナンス」→「工場出荷状態に復元」をタップしてください。すべての設定が工場出荷時の状態に復元されます。システムが再起動し、設定が有効になります。